

NHKアート「トークセッション」で紹介 ドラマ制作におけるVFXの活用例

「SIGGRAPH Asia 2021」

NHKアート（東京都渋谷区、小野木昌史社長）は、2021年12月14、17日に東京国際フォーラム（東京・有楽町）で開催された「SIGGRAPH Asia 2021」でトークセッションを行った。



会場の様子

「SIGGRAPH Asia 2021」は、CGとインタラクティブ技術の最新事例を紹介する専門学会・展示会。NHKアートは、「ドラマにおけるVFXの考察」をテーマに、同社がVFX制作を担当したNHKの2本のドラマにおける技術背景や手法、今後の展開を紹介した。モデレーターは中谷日出氏（元NHK解説員／クリエイティブスーパーバイザー／NHKアート）が務めた。

「われいのくに」（総合テレビ、21年4月12日〜5月31日放送、出演：稲垣吾郎、秋元龍太朗ほか）のAIを用いた顔入れ替え技術について、NHKアートの峯村香香氏（テクニカルディレクター）、吉田秀一氏（チーフコンポジター）、角田春奈（チーフディレクター）が登場し、プレゼンテーションを行った。

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月

「われいのくに」（総合テレビ、21年4月12日〜5月31日放送、出演：稲垣吾郎、秋元龍太朗ほか）のAIを用いた顔入れ替え技術について、NHKアートの峯村香香氏（テクニカルディレクター）、吉田秀一氏（チーフコンポジター）、角田春奈（チーフディレクター）が登場し、プレゼンテーションを行った。

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月

47言語対応で緊急時にもタイムリーに活用可能 放送外国語原稿読み上げサービスの運用開始

横浜マリノエフエム

横浜マリノエフエム（横浜市中区、笹原延介代表取締役）と、横濱ベイサイドギタールワークス（横浜市神奈川区、鶴淵忠成代表）は、このたび、47言語に対応し

緊急時にもタイムリーに活用できる機械翻訳と音声合成を活用した原稿読み上げサービス「VirtualTalkin King Head」を、災害時に地域に対する情報提供が重要となるシーン、コミュニティ放送局や自治体の防災無線をはじめ、イベント会場、国際会議場といった多種多様な人々が集まる場所で、臨機応変なアナ

伝子操作によってほとんどの人が「同じ顔」をした近未来の世界を描くSFドラマ。NHKアートは、ドラマの重要なキポイントとなる登場人物たちの「同じ顔」を作り出すため、AIソフトを用いてこの難題にチャレンジした。

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月



緊急時にもタイムリーに活用できる機械翻訳と音声合成を活用した原稿読み上げサービス「VirtualTalkin King Head」を、災害時に地域に対する情報提供が重要となるシーン、コミュニティ放送局や自治体の防災無線をはじめ、イベント会場、国際会議場といった多種多様な人々が集まる場所で、臨機応変なアナ

伝子操作によってほとんどの人が「同じ顔」をした近未来の世界を描くSFドラマ。NHKアートは、ドラマの重要なキポイントとなる登場人物たちの「同じ顔」を作り出すため、AIソフトを用いてこの難題にチャレンジした。

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月

「青天を衝け」は、日本資本主義の父」ともいわれる渋沢栄一の生涯を描いた作品。中でも7月

@かまくら
MIHARU

続に貢献し
術として高め
を